



成徳 二月号

学校だより 令和二年二月一日発行
三島市立中郷小学校(明治六年開校)旧成徳学校
校長 野口厚

校訓:
親切・責任



スマホで
ブログを
閲覧しよう

あいさつ

例年になく暖冬で、校庭の植物が新芽を出し始めました。さとの子は春日差しの中、元気に学校生活を送っています。

さて、一月号では野口厚校長が進める「徳：困っている人がいたら助ける」を推進するための「学校評価の結果」について説明しました。

二月号では、来年度の施策を説明します。まず、重点目標は保護者と地域から御支持いただいている「徳：困っている人がいたら助ける」を継続します。次に、令和二年度の目標を三つ掲げます。

一つは「徳：困っている人を助ける」徳育の実践です。これを実践するために、学校教育活動ばかりでなく、PTA活動と地域活動でも実践できるようにしていきます。これによって「学校が楽しい」を48%から53%に復活させます。二つは「知：見方・考え方が働く」授業の実践です。これを実践するために、国の学習指導要領に示された各教科の見方・考え方を取り入れた授業改善をしていきます。これによって全国学力調査結果を国語、算数ともに全国平均より高くします。

三つは「体：病気にかららない」予防の実践です。これを実践するために、子どもたちがウイルス感染の知識をもとに手洗いとうがいや工夫ができるようにしていきます。これによって病欠欠席の人数を50%以下にします。

これらの目標の進捗状況を、年間三回、学校運営審議会を開催し、保護者と地域の方々に検証していただきます。

県下一斉学力定着度調査が実施される

一月九日、全学年で県下一斉の学力定着度調査が実施されました。教科は国語と算数の二教科で、特徴としては、国語で聞き取りのテストがありました。教員が文章を読み上げ、それをもとに子どもが質問に答えるというものです。テストの方法も時代によって変わっていきます。



三年生が三島市街を探索する

一月十五日、三年生が校外学習で三島市街を探索しました。商店街にいろいろな種類があること、その間口の狭さには訳があること学びました。また、当時の三島町に中郷村が食料を供給していたことも郷土の歴史として学びました。



第三回避難訓練を行う

一月十六日、突発地震に備えて予告なしの避難訓練を行いました。二年間で地震対策はかなり進みました。これを地震にしてみました。昨今は大雨による災害が予想されることから、来年度は自宅に待機している際の大雨対策について独自の教材を作って教えていきたいと考えています。



第二回PTA廃品回収が行われる

一月十九日、PTA廃品回収が行われました。昨年度から六年生がPTAと一緒に活動しています。この日も各地区から運ばれてきた資源を車から運び出し、ダンボール、雑誌、新聞紙などに分別しました。



六年生が模擬選挙を行う

一月二十二日、六年生が六年後の十八歳から選挙権が発生することを見越して模擬選挙を行いました。講師は三島市選挙管理委員会、実際に給食のデザートを選挙を行いました。二チームが推すデザートを広報し、その後、投票という運びです。



民生児童委員連絡協議会を開く

一月二十二日、学区の民生児童委員を集めて連絡協議会を開催しました。世帯収入が約三百四十万円以下で経済的に子育てに困っている場合は、民生児童委員が家庭調査をし、学校が三島市教育委員会に申請して認定されれば、税金から給食費や学用品、眼鏡、修学旅行代などの経費が支給され、子どもの教育が保障されます。この連絡協議会では、認定されている家庭の状況を一件ずつ精査するとともに、他にも経済的に困っている家庭がないかなどの情報収集をしました。

教育の最新情報

・昨年度同様、六年生の保護者で、中学校へ送る三段階評定の開示を希望する場合は応じますので御用命ください。
・昨年度同様、三月三十日の「先生方を送る会」は、子どもたちの参加は任意とし、保護者や地域の方も入場も可とします。
・相次ぐ天災と東日本大震災の風化防止のために、来年度、「命を考える日」を設け、各学年で多種多様な命に関わる授業を実施します。

二月の主な行事

- 5日 幼保交流会 1年生
- 7日 小学校入学説明会 新入生
- 13日 梅名史跡巡り 3年生
- 14日 授業参観
- 20日 PTA新旧引き継ぎ
- 26日 六年生を送る会 参観自由

三月の主な行事

- 4日 中郷地区安全会議
- 17日 卒業証書授与式総練習
- 18日 卒業証書授与式準備
- 19日 卒業証書授与式 修了式
- 30日 先生方を送る会

当校の教育について「相談がある方は、教頭までご連絡ください。」

電話番号 055 977 1052